

日立 ニ ュ ー ス

ハイファイ2バンドオールウェーブ “フローラ” S-565 発売

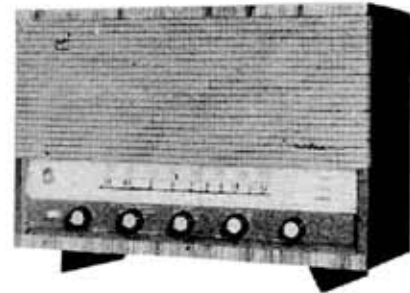
このほど日立製作所から、日立ハイファイ2バンドの5球オールウェーブ“フローラ”S-565が発売された。

このセットは現在発売されているS-567の姉妹品で8inと2.5inの2ウエイスピーカーシステムを採用しており、さらに音響効果の特にすぐれた設計による高級木製キャビネットの豪華なデザインで、すばらしいハイファイ音が楽しめるとともに、海外からの短波放送も豊富にきける高級ハイファイラジオである。

規格は次のとおりで価格は現金正価 17,700円である。

規 格

回路方式	マシクアイ付5球2バンドスーパーヘテロダイシ方式
受信周波数帯	BCバンド 535~1605kc SWバンド 3.8~12 Mc
使用真空管	6BE6.....周波数変換管 6BD6.....中間周波増幅管 6AV6.....検波低周波増幅兼自動音量調節管 6AR5.....電力増幅管 6X4.....両波整流管



第8図 ハイファイ2バンドオールウェーブ
“フローラ” S-565

感 度	6Z-E1.....同調指示管極微電界級 50 μ V/50mW
出 力2.5W (無歪) 3.5W (最大)
電 源100V 50/60 \sim (85V, 110V 切換 タップ付)
消費電力55VA
スピーカ低音用 日立 8in パーマネント ダイナミック型高音用 日立 2.5in パーマネント ダイナミック型
アンテナフェライトアンテナ, キャパシティブ アンテナ自蔵, 室内アンテナ付属
寸 法幅610mm 高さ420mm 奥行240mm
重 量8 kg

編集後記

最近電化が完成された東北本線の大宮—宇都宮間80kmの区間には、8箇所の水銀整流器変電所が分散配置されて、宇都宮の中央制御所から遠方監視制御されるようになっていた。直流変電所を無人化する計画は、すでに数年前から企画されていたところであるが、この方式は、国鉄と日立製作所の協力によつて完成されたわが国最初の設備である。この設備は、人件費の節減をはかることができるばかりでなく、大容量変電所を分散して電力の合理的な使用をはかることもでき、経営の合理化に寄与するところが少なくない。本誌では、この無人変電所の機器の概要を説明し、特に、ボーターコード型集中監視制御装置について詳説した。

土木事業は戦後最も機械化されたものの一つである。ことに佐久間ダム建設の際におけるアメリカ式工法

は、従来の日本式土木工事の観念を、根底からくつがえしてしまつた。日立製作所では、早くから建設機械の製作を手がけていたが、戦後も、各種の建設機械とともに、特にショベルの製作には力を注いでおり、0.4~0.6 m^3 級や1.2 m^3 級のショベルの性能は、すでに世界的水準に達して海外にも進出している。本誌で紹介されている2.3 m^3 のショベルは、最近日立で完成した国産最大のものであつて、工法の発達から大型ショベルが要求されているときにあたつて、この成果は高く評価されるべきであらう。

一家一言には東京大学原子核研究所長菊池正士博士の玉稿をいただくことができた。原子力の今後の問題である融合反応の研究をいかにしたら完成しうるか、この重大課題の前に数多くの障壁が横たわつていゝことを憂える菊池所長の言葉は、再省三省されるべきである。

日立評論 第40巻 第9号

昭和33年9月20日印刷 昭和33年9月25日発行

(毎月1回25日発行)

< 禁 無 断 転 載 >

定価 1部 100円 (送料 12円)

© 1958 by Hitachi Hyoronsha

編集兼発行人 鈴木 万 吉
印刷人 木 間 博
印刷所 株式会社 日立印刷所
発行所 日立評論社
東京都千代田区丸ノ内1丁目4番地
電話 千代田 (27) 0111, 0211, 0311
振替口座 東京 71824番
取次店 株式会社 オーム社書店
東京都千代田区神田錦町3丁目1番地
振替口座 東京 20018番

広告取次店 広 和 堂 東京都中央区新富町2丁目16番地 電話 築地 (55) 9028 番